

令和元年度 森林環境譲与税の使途公表

都道府県名	市町村名	事業名	事業総額(千円)		当年度基金への積立額(千円)	事業内容	実績	税導入の効果
			(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税(千円)				
宮崎県	日之影町	林地台帳システムリース事業	357	357		林地台帳システムのリース。	平成31年4月から令和2年3月まで林地台帳システムをリース。	【ワンフレーズ】 税活用により、 <ul style="list-style-type: none"><li>・林地台帳の精度向上が図られた。</li><li>・林業後継者2名への支援を行った。</li><li>・地域林政アドバイザーを1名雇用し森林・林業行政の体制強化を図った。</li><li>・各種協議会等の活動費や負担金を補助することで、林業の振興に向けた様々な取り組みを支援することができた。</li></ul> 【詳細】 将来本町内で林業関係に就労を希望して林業大学校へ通う者2名に対して育英資金を貸し付けることで支援を行った。 地域林政アドバイザー1名を雇用することで、森林・林業行政の体制強化が図られ、様々な施策の展開や森林経営管理制度の意向調査等に取り組むことができた。 町や郡の林業振興協議会、樹苗研究会の活動費の補助を行い、循環型林業の推進、森林・林業教室の開催、林業事業体の研修等様々な取り組みを行った。 また、残額は今後増大すると予想される市町村森林経営管理事業等に充てるため基金に積み立てた。 今後森林環境譲与税が増額譲与となる中で、これまでの取り組みに加え、手入れの行き届いていない森林の整備、その担い手の確保・育成、また利用期を迎えた人工林を活かすため、路網の全体計画の見直しを予定している。
		林地台帳システム保守委託事業	196	196		リースしている林地台帳システムの保守委託。	平成31年4月から令和2年3月までリースした林地台帳システムの保守委託。	
		林地台帳システム情報入力委託事業	495	495		林地台帳管理システムの精度向上のため町が過去に受理した「森林の土地の所有者届出書」の情報入力委託。	過去に受理した「森林の土地の所有者届出書」に記載された352筆の所有者情報を入力。	
		林地台帳システムデータ更新委託事業	506	506		林地台帳管理システムの精度向上のため、森林計画図等のデータ更新委託。	林班300件、小班50,607件、森林簿39,747件、林道ライン3,021件のデータ更新。	
		林業後継者育英資金貸付事業	720	720		平成31年4月に開講した「みやざき林業大学校」の長期課程を受講する者への林業後継者育英資金の貸付。	3万円/月×12ヶ月を2名に貸付。計72万円。	
		林業就労条件整備事業	1,904	1,090	814	町内の林業事業体が新規に雇用した町内に居住する45歳以下の者の社会保険料の助成。	3事業体17名に助成。	
		林業担い手創出事業	4,366	4,366		町内の林業事業体が現場作業員として町内に居住する45歳以下の者を新規雇用した場合の助成。(雇用された者の勤務日数1日当たり2,000円)	5事業体9名に助成。	
		地域林政アドバイザー事業	5,182	182	5,000	森林経営管理制度が開始されることや森林・林業行政の体制強化を図るために、専門的知識と豊富な経験を持つ地域林政アドバイザーを雇用。	地域林政アドバイザー1名を平成31年4月から令和2年3月まで雇用。	
		日之影町林業振興協議会補助金	200	200		森林環境譲与税の使途、新たな森林管理制度の取組方法、資源循環型林業の構築等について検討するために、林業事業体、関係機関等で設立した「日之影町林業振興協議会」の活動費の補助。	協議会1回、研修会2回開催。	
		日之影町樹苗研究会活動補助金	100	100		町内の苗木生産者、林研グループの若手会員等で組織し、苗木の生産技術の向上等を目指す「日之影町樹苗研究会」の活動費の補助。	総会1回、研修会等5回開催。	
		西臼杵林業振興協議会負担金	500	500		西臼杵郡の3町及び関係機関・林業事業体等で構成され、西臼杵地区の林業振興を目指す「西臼杵林業振興協議会」への負担金。	循環型林業推進部会、山村地域活性化部会、山村地域所得向上部会の3部会において、循環型林業の推進に向けた普及啓発、森林・林業教室の開催、しあたけの消費拡大のためのPR活動等を多数開催。	
		日之影町森林環境譲与税基金積立	9,281	9,281	9,281	今後増大すると予想される森林経営管理制度に基づく市町村自らによる森林整備(市町村森林経営管理事業)等に備えた積立。		
計		23,807	17,993	5,814	9,281			